

2021年2月17日

～前を向くすべての人を、音楽で応援するために～ ヤマハ「おかえり、おんがく。」

俳優 中川大志さんとウルフルズ・ボーカル トータス松本さんが初共演**2月17日（水）、特設サイトに「おかえり、おんがく。」スペシャルムービーと楽譜を公開**

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、コロナ禍での人々の生活に再び音楽を取り戻したいとの想いのもと2020年10月から「おかえり、おんがく。」の企画を展開しています。

このたび、本企画に賛同し、初めてサクソフォンの演奏に挑戦した中川大志さんと、人気ロックバンド「ウルフルズ」のボーカル、トータス松本さんが初の共演をいたしました。その模様を収めたスペシャルムービーと、二人が演奏した「おかえり、おんがく。」の歌詞と楽譜およびサクソフォン用の楽譜を2月17日（水）に特設サイトで公開します。

力強く躍動感のある楽曲を、トータスさんと中川さんの二人をはじめミュージシャンや音楽愛好者が参加し演奏する様子を通して、あらためて音楽、演奏の楽しさをお伝えします。



対談時の中川大志さん（左）とトータス松本さん



<「おかえり、おんがく。」スペシャルムービー公開概要>

■タイトル：「おかえり、おんがく。」スペシャルムービー

■公開期間：2021年2月17日（水）～2021年4月下旬（予定）

■公開URL https://jp.yamaha.com/services/welcomback_music/special/

■内容：トータス松本さんが、本企画の趣旨「イベントの開催中止や縮小の影響を受ける音楽業界を元気にしたい」に賛同し、中川大志さんとの初共演が実現しました。このプロジェクトのために生まれたオリジナル曲「おかえり、おんがく。」に、中川大志さんはサクソフォンで参加しました。

スペシャルムービーは、中川さんによるイントロ演奏からスタートし、レコーディングスタジオでのトータス松本さんの歌声に引き継がれ、二人に加えてキーボードやギター、ドラム演奏をするミュージシャンや音楽愛好者など、みなでひとつの曲を紡いでいくという内容です。（動画 4分7秒）





■楽曲「おかえり、おんがく。」(作詞・作曲 菅原龍平)

ヤマハ音楽教室のCMなどでも知られる「ドレミファソーラファミ・レ・ド」のメロディーで親しまれている楽曲「池の雨」をモチーフにした曲です。アップテンポで気持ちを奮い立たせてくれる曲に生まれ変わりました。中川大志さんは、この曲について「馴染みのあるメロディーがこんなにも恰好良く、一回聞いたら忘れられないメロディーと前向きになれる歌詞にアレンジされていて、本当に力をくれる曲です。」と語っています。

■「おかえり、おんがく。」の歌詞と楽譜を公開

「おかえり、おんがく。」特設サイトでは、スペシャルムービーの公開とともに、二人が演奏した「おかえり、おんがく。」の歌詞・楽譜、また併せてサクソフォンの楽譜も公開します。今後多くの方に親しまれ演奏にもチャレンジいただける曲になると考えています。

<出演者情報>

■トータス松本さん

・コメント「結局どんな時も音楽を聴いているんですね」

落ち込んでいる時も音楽を聴くし、すごい楽しいときも音楽を聴くんですね。コロナ禍になってコンサートとかも見る機会が少なくなってしまって、演者も人前で演奏する機会が減ってしまったんですけど、音楽の持つ意味合いみたいなものはより強くなったんじゃないかな。僕自身コロナの影響を経て「今なんのために歌っているのか」とか、目的をより考えて歌うようになりました。今回もそんな想いでこの曲を歌っています。

・プロフィール

1966年12月28日生まれ、兵庫県出身。92年にウルフルズのボーカリストとしてデビュー。「ガッツだぜ!!」でブレイクし、アルバム『バンザイ』はミリオンヒットを記録。2003年に初のソロ・カバー・アルバム『TRAVELLER』を発表。2009年9月からのウルフルズ無期限活動休止後は、作品発表やツアーなどソロ活動を精力的に展開。2014年よりウルフルズとしての活動を再開。これまでにソロとしてオリジナル・アルバム3枚、カバー・アルバム2枚を発表。2017年末にソロとしては初めて『紅白歌合戦』に出場。バンドやソロなどの音楽活動と並行してドラマ、映画、CMへの出演や執筆活動など多方面で活躍。



■中川大志さん

・コメント「トータスさんと音楽で一つの作品を作ることができるなんて…！」

昨秋からサクソフォンに初挑戦し、定期的にレッスンを受けながら練習を頑張りました。その先に待っていたのがトータス松本さんとの初共演。こんなご褒美のような、貴重な経験ができたことに感謝しています。音楽は元々好きなので、今回新しいことに挑戦することは、あらためていいなと思い、ワクワクしました。やはり僕にとって音楽は毎日を鮮やかにしてくれて、力をくれる存在です。

・プロフィール

1998年6月14日、東京都出身。俳優としてNHK大河『真田丸』、NHK連続テレビ小説『なつぞら』など、数多くのドラマや映画に出演。映画『坂道のアポロン』、『覚悟はいいかそこの女子。』で第42回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。現在、アニメ映画『ジョゼと虎と魚たち』（主演）が公開中。公開待機作には、『砕け散るところを見せてあげる』（W主演/2021年4月9日公開予定）、『犬部！』（2021年公開予定）、『FUNNY BUNNY』（主演）などがある。



<「おかえり、おんがく。」の企画概要>

「おかえり、おんがく。」は、コロナ禍での人々の生活に再び音楽を取り戻したいという想いのもと立ち上げた企画です。「おかえり、おんがく。」をとおして、イベントの開催中止や縮小の影響を受ける音楽業界を元気にしたい、仲間との音楽の練習や発表といった活動を制限されている人を応援したいと考えています。音楽の素晴らしさや、演奏をすること、聴くことで得られる喜びや楽しさを発信していきます。

■期間 2020年10月30日（金）～2021年3月31日（水）（予定）

■特設サイト https://jp.yamaha.com/services/welcomback_music/



<「おかえり、おんがく。」今後の展開企画>

■リモート吹奏楽企画「もういちど、ブラバン。～吹奏楽部生のための～」

部活動の制限や、コンクールや定期演奏会の中止など発表の機会が多く失われた全国の吹奏楽部の学生を応援する企画「もういちど、ブラバン。」を実施します。吹奏楽部の学生を対象に演奏動画を募集し、演奏の再開のきっかけとなり合奏の楽しさをあらためて感じられる機会にしていきたいと考えています。

課題曲には、今回の新たな楽曲「おかえり、おんがく。」の吹奏楽アレンジ曲も用意し、展開します。

※詳細は、別途特設サイトでもご案内します。

■「おかえり、おんがく。」×エレクトーン企画

エレクトーンのステージを、ヤマハミュージック 浜松店 かじまちヤマハホールからYouTubeで生配信します。

・2月23日（火・祝）13:00～16:00 第1弾「おかえり、おんがく。」スペシャルライブ

「みんなで池の雨」企画に参加した、鷹野雅史×中野正英 with はびねす！のスペシャルライブをお楽しみになります。エレクトーンプレイヤーたちの迫力ある演奏をお楽しみください。

・3月20日（土）・21日（日）10:30～17:30 第2弾「エレクトーンスペシャルオンステージ」

静岡エリアのエレクトーン愛好家によるオンステージです。エレクトーンの楽しさを感じてください。

■TOKYO FM「SCHOOL OF LOCK! 軽音 LOCKS!」マカロニえんぴつが“特別講師”として学校訪問!

若いファンを中心に支持を集めるバンド、マカロニえんぴつが高校軽音部に所属する学生を応援する企画です。高校を訪問し1組のバンドを直接指導します。TOKYO FM「SCHOOL OF LOCK!」と連携し、マカロニえんぴつ先生の学校訪問の様子をレポートします。<https://www.tfm.co.jp/lock/>

※現在実施を延期中。詳細確定次第ご案内します。

<「おかえり、おんがく。」公開中の企画・コンテンツ>

1. 「中川大志、サクスはじめる。」

中川大志さんは、この企画で初めてアルトサクソフォンに触れ、その後レッスンを重ねてジャズのナンバー「I Got Rhythm」を一曲通して吹けるようになりました。リモートでのレッスンやお披露目の演奏の様子などを動画公開し、中川さんのこれまでのサクソフォン挑戦の軌跡をご覧になれます。初めての楽器を演奏することを愉しむ様子をお伝えしています。

https://jp.yamaha.com/services/welcomback_music/try_music/

公開中の動画：楽器店の訪問とサクソフォンの初めてのレッスン（本編とメイキング）、リモートレッスン、「I Got Rhythm」のお披露目演奏

2. 「自由にアレンジ・演奏してみよう! 「みんなで池の雨」」

楽曲「池の雨」を、ジャンルを超えたアーティストが自由にアレンジし、演奏動画を発信するコンテンツです。これまで30組を超えるアーティストからの投稿がされており、大きな反響をいただいています。さらに多くの方が音楽の楽しさを体感し、演奏に触れるきっかけとなることを願っています。

*参加アーティスト/グループ（五十音順・敬称略。予定含む）

ISEKI、井上鑑、大石昌良、荻野目洋子、角野隼斗（かていん）、構康憲、ガキパラ（武田真治・岡部磨知）、窪田宏、國末貞仁、Kenan Loui Widjaja、国府弘子、ザ・コインロッカーズ（秋元康プロデュースバンド）、式町水晶、SINSKE、Jeremy Siskind、神保彰、Z EXPRESS BIG BAND、鷹野雅史、Tubamanshow、中野正英、西村由紀江、野呂一生、はびねす!、福井健太、Mariano Braun、ミッチュリー、村松崇継、弓木英梨乃、よみい、RINA、ROLLY、Longtailang、ヤマハ吹奏楽団（アレンジ：酒井格）など。

今後もさらにアーティストの参加が予定されています。

https://jp.yamaha.com/services/welcomback_music/rainonapond/

「おかえり、おんがく。」では、音楽を楽しむすべての人に、今後も音楽と触れ合う企画を展開していきます。詳細は、特設サイトでご案内いたします。

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ「おかえり、おんがく。」事務局（株式会社マテリアル内）

TEL. 03-5459-5490/MAIL. bp1-1g@materialpr.jp 担当：甲斐（070-7789-2793）/日向
